

カトリック河原町教会だより

2015年10月

田中健一司教様「88歳のお誕生日と霊名祝日」おめでとうございます



8月31日は田中司教の「霊名の祝日」(ライムンド)であり、また88歳のお誕生日で「米寿」を迎えられました。大塚司教をはじめ教区の司祭、信徒が集い、高野教会においてお祝いのミサがささげられました。



田中司教は、司祭としてのこれまでの歩みを振り返って、88歳を迎えた感慨を述べられました。1997年に名誉司教となられ、現在も高野教会近くの司教ハウスでお元気に過ごしておられます。日々最も大切にしていることは、「ミサと祈り」であると語られました。「ロザリオの祈り」は一日も欠かさず続けておられるということです。

大塚司教は、「司祭にとって最も大切な努めである『祈り』によって皆が支えられています。これからもどうかお元気で、わたしたちのために祈りください」と感謝の言葉を贈られました。



わたしたちにとってミサとは

「聖体祭儀」または「感謝の祭儀」とも言われるミサは、教会生活と宣教の源泉であり、わたしたちの信仰の頂点、中心となっていると言えます。

ミサの中心は、最後の晩さんが再現される部分です。主イエスはパンを取り、「皆これを取って食べなさい。これはあなたがたのために(十字架上の死に)渡されるわたしのからだ」、そして杯を取り、「皆、これを受けて飲みなさい。これはわたしの血の杯、あなたがたと多くの人のために流されて罪のゆるしとなる新しい永遠の契約の血。これをわたしの記念として行いなさい」と言われました。信仰の最も深い神秘です。

その神秘とは何でしょうか。記念される「こと」とは何でしょうか。それは「御子キリストによる救いをもたらす受難、復活、昇天、(すなわち新しい過越)を記念し、今、その同じ出来事がここに現に再現されており、その命に満ちた尊いいけにえ(キリストご自身の奉献)が感謝のいけにえとしてささげられています」というこ

南部地区協力司祭 村上 透磨 神父

とです。つまり主は、「わたしが差し出す、このわたしのからだである聖体を食べると永遠の命を得ます」と言っておられるのです。

もう一つ、永遠の命を与える命の糧として差し出されるのが、聖書(神のみことば)です。神が差し出される「命の言葉」を食べる人は永遠の命を保証されるのです。この神秘をヨハネ福音書(5章～6章)がみごとに語っています。

ミサは、二つの部分から成り立っています。「言葉の典礼」と「感謝の典礼」です。そして、その前後を「開祭の儀」と「閉祭の儀」で盛り立てています。

さて、司式者として不思議に思うことを一つ。入祭の時聖堂は少しさびしい感じだが、聖体拝領の時はずいぶんにぎやかになり、終わって外に出るとあれ、忍者のごとく人は? 会衆が「集まる」とミサが始まると言われますが、「呼び集められる」と始まるではないか。

王様以上の方のご招待です!



イエスさまとの出会い・楽しかった夏の錬成会

テーマ「みんななかよし」♪キリストの平和がわたしたちのこころのすみずみにまでゆきわたりますように♪

8月10日～12日、土曜学校の錬成会が、京都府南丹市「日吉山の家」で行われました。キム神父様が同行、指導くださり、小学生19名・中学生4名・高校生2名・リーダー9名・青年のサポートスタッフ3名・保護者2名・桃山教会のリーダー1名・桃山教会の保護者1名の計41名が参加しました。

◆ **1日目** 郷土資料館敷地内に移築されている南丹市指定文化財のかやぶき屋根の民家(江戸時代/1811年建築)のおくどさんで、昼食に、御飯を炊いて豚汁を作りました。地元の婦人二名が説明し作り方を教えてくださいました。そして、この民家の部屋で、炊きたての御飯と豚汁を皆で一緒においしくいただきました。



資料館見学、日吉ダム見学、山の家入所式、きもだめし、そして満天の星空のもとでの花火…すべて計画通りに進めることができました。

◆ **2日目** ラジオ体操、ミサ、朝食の後、カテケージスの時間には、DVD『エジプト物語』を観て、学年ごとに分かち合いをしました。



昼食に飯盒炊爨(はんごうすいさん)で作ったカレーはホントにおいしかった！少しお昼寝した後は、川遊び。澄んだ冷たい川の水で大はしゃぎ、スイカわりもしました。夜はキャンプファイヤー。6年生の“火の精”の入場に始まり、歌ったり、踊ったり、静かに神父様のお話を聞いたり…。特に、班ごとの出し物は、協力し合って、それぞれが素晴らしい出来でした。

◆ **3日目** カテケージスの時間にはDVD『イエスとザアカイ』を観て、学年ごとに今年のテーマについて分かち合いを深めました。その後、作文、昼食、退所式…と、楽しかった3日間が終わりました。

■今年のテーマの“ねらい”

子どもたちと一緒に、「本当の平和とは何か」を考える。『エジプト物語』からは、和解とゆるしについて、『イエスとザアカイ』からは、イエス様の、

すべての人への分け隔てのない愛によって、人間は変えられることを学ぶ。

【子どもたちのコメント】

●キャンプファイヤーやごはん作りなど、協力し合ってできた。テーマの「みんななかよし」は、同じ部屋の人同士よくできていた。それから、DVDを観て、何かいやなことをされてもゆるし合うことが大切だとわかった。

●日吉ダムには、4つの役割があることを知った。ミサの時、共同祈願をしたがとても緊張した。

●きもだめしも花火も初めてだったので、こわかったけど楽しかった。

●『イエスとザアカイ』の話はおもしろかった。ザアカイがやさしいイエス様と出会って、とつぜんやさしくなったのがおもしろかった。

●キャンプファイヤーで、わたしも、みんなも笑顔になった。テーマが「みんななかよし」なので、どうしたらみんな

■その他
 (1)「求道者に同伴する信徒」養成講座には当教会から1名参加
 (2)オペラ「高山右近・至福の王者」(東京オペラ協会主催)の公演が11月23日に当教会聖堂で上演予定(詳細は後日報告)
 (3)パレット商店街「のきさき市」実施が承認された(10月12日・10時～16時)
 (4)日曜日受付当番に関して、ミサ出席中の案内看板を製作する。女性2名制の当番表を作成中

■協議事項
 (1)敬老感謝ミサ・懇親会について準備の役割分担を確認
 (2)「新しい」ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所」勉強会について9月26日14時から教会聖堂で行う。河原町教会から約3名出席の予定
 (3)市民クリスマス実行委員会について5部会から1名ずつ委員が選任された。第1回実行委員会は9月12日(土)13時30分から開催予定

■行事予定
 四ページの行事予定欄に記載

■施設管理部 ①8月30日教会美化デーでは、主に外壁清掃を行った。②前庭の案内アクリル板の表記変更をする。
 広報部 ①ウェブサイトのリンク欄の整備等のマイナーチェンジ実施 ②教会フェイスブックに関して好評価を得ている。③「新しい」ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所」中、信徒に関する注意事項を教会だより10月号とプリント(別紙作成)し聖堂後方に置くで知らせる。

ながなかよしになれるか考えた。

●1日目の昼食を一緒に作ってくれたおばさんやリーダーたちのように、人のために何かできる人になりたい。

●イエス様が望んでおられることがどんなことかわかった。これからもイエス様の望んでおられることをしたい。



【サブリーダー(中高生)のコメント】

■「なかよし」から連想していくと「平和」に行き着いた。その「平和」は、戦争がないだけでなく、みんなが協力し合い、自然と笑顔になることだと思う。小学生が、キャンプファイヤーの出し物を考える時、自分たちの力だけでできていたので偉いと思った。

■サブリーダーとして頼りないが次はもっと頼ってもらえるよう頑張りたい。

■小学生、大人のリーダーから様々なことを学び貴重な経験だった。

■サブリーダーは、キム神父様中心に分かち合いをした。神父様は私たちの意見をよく理解してくださり、時には反対の意見も出され、とても貴重な時間だった。

【リーダーのコメント】

■今年の3月に民間経営に移った「日吉山の家」も16回目です。今年は、郷土資料館からの提案で、「かやぶき民家のかまどを使った昼食作り」という初めての体験も加わり、リーダー



たちも不安と期待でいっぱいでした。

戦後70年、戦争を知らない世代の者同士が、キリスト者として「本当の平和」について考える時を過ごせたことは、とても意義深いことでした。また地元の方々との心温まる出会いや、参加者全員の働きと協力によって、恵みと実りいっぱいの錬成会となりました。皆様のお祈りに心から感謝いたします。(教育部：奥埜さと子)

第36回 京都南部ウオーカソン

2015年11月3日(火・祝) 雨天決行

《カトリック河原町教会》

◆受付開始 8:45

◆開会式 9:30

◆スタート 10:00

(終了予定 14:30)



今年の献金予定先

★東日本大震災被災者への支援

(聖ドミニコ女子修道会を通して)

★フィリピン中部台風被災者への支援

(無原罪のマリア修道会を通して)

★ネパール大震災被災者への支援

(ノートルダム教育修道女会を通して)

了

■部会報告
典礼部 必要上祭壇用の扇風機を2台購入した。②村上眞理雄神父通夜と告別式の詳細を確認
財務部 ①現部員辞退希望者があり、後任者の推薦を各部に依頼②聖堂前献金箱のよこは改善されている。
教育部 ①土曜学校夏の錬成会無事終了。子どもの人数減少への対応が課題。初聖体に向けての勉強会参加を呼びかけた。9月5日2学期始業式②中高生会9月6日2学期始業式。9月27日にコーヒートップ開催の予定。8月29日の教区教会学校研修会にはリーダー7名が参加③ザビエル訪れ会最終整理済みの訪問先リストによる訪問が完了。今後の計画を立てる。④クリスチャン研究会8月23日「第15回南蛮寺記念ミサ」(京都クリスチャン研究会と共催)は参加者約25名で無事終了

ミサ中の所作・変更のお知らせ

新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所が6月15日付けで日本カトリック司教協議会から発表になりました。

この変更は2015年11月29日(待降節第1主日)から実施されます。変更箇所は主に司祭と典礼部の方々に関するものですが、会衆に関する主な箇所は以下の通りです。

- ① ミサ中のみならず、ミサが始まる前とミサの後の沈黙が、教会堂はもちろん、教会堂に隣接する場所でも守られるように配慮します。
- ② 福音朗読の対話句の「主に栄光」と唱えながら、会衆は司祭とともに自分の額、口、胸に十字架のしるしをします。
- ③ 共同祈願が終わると一同は着席します。行列して供えものを運ぶ奉仕者と祭壇に必要なものを整える奉仕者が立って準備をします。奉納行列の間に会衆が立つことはありません。会衆は奉納祈願が唱えられる時に立ちます。

なお、総則の中では「すべての参加者が共通の姿勢を守ることは、聖なる典礼のために集まったキリスト者共同体の成員の一致のしるしである」と述べられています。

この総則の全文は、カトリック中央協議会のホームページからダウンロードすることができます。

URL: <http://www.cbcj.catholic.jp>

河原町教会九月評議会報告要約

開催日 二〇一五年九月六日(日)

■司祭団の報告

①司祭の不在について10月26日～30日教区司祭黙想会。モンロイ神父10月5日～10日黙想会で不在。キム神父10月26日～11月6日黙想会と休暇で不在②一場神父提案のブロック長期目標指針を各部会で検討してほしい。

■平和旬間行事

8月9日に約50名参加してDVD鑑賞と分かち合いを行った。司祭から今後「平和のために祈る」ことを再優先にした計画立案をとの助言があった。

◆ 2015年10月・11月の行事予定 ◆

(11月は予定です。変更の場合があります)

| 月 | 日 | 曜 | 行 事 予 定 |
|----|----|---|---|
| 10 | 4 | 日 | 評議会 10月例会 10:30 ミサ後 <ロザリオの祈り 10月・毎日曜日 10時> |
| | 11 | 日 | 衣笠墓苑清掃 10:30 ミサ後 |
| | 18 | 日 | 世界宣教の日 |
| | 24 | 土 | 洛東ブロック会議 14:00 |
| | 25 | 日 | 衣笠墓苑納骨堂ミサ 14:00 |
| | 26 | 月 | ～30(金) 教区司祭黙想会 |
| 11 | 1 | 日 | 「諸聖人」教区物故者追悼ミサ(衣笠教会) 14:00 |
| | 2 | 月 | 「死者の日」諸死者追悼ミサ 18:30 |
| | 3 | 火 | 第36回 京都南部ウオーカソン 9:30～14:30 |
| | 8 | 日 | 評議会 11月例会 10:30 ミサ後 |
| | 15 | 日 | 七五三お祝い 10:30 ミサ |
| | 22 | 日 | 「王であるキリスト」 |
| | 29 | 日 | 溝部司教霊名(フランシスコ・ザビエル 12/3 祝日)のお祝い 10:30 教会美化デー |

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

12:00 (英語 第2・4)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30 (主日のミサ)

信仰の学びのお知らせ

◇信仰入門講座◇

(1F 集会室、3F 応接室)

火曜日 10:00(第4・5・祝休) モンロイ神父(1F)

水曜日 10:00 一場 修神父 (1F)

19:00(第1・祝休) 一場 修神父 (1F)

木曜日 15:00(祝休) 一場 修神父 (1・3F)

金曜日 19:15 村上 透磨神父 (1F)

15:00 シスター 庄子 (3F)

◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】

第1水曜日 19:00～20:30 一場 修神父

【山科教会】

毎金曜日 9:30ミサ後 モンロイ神父

【伏見教会】

毎火曜日 10:00ミサ後～11:30 一場神父

【桃山教会】

第1・2・4金曜日 19:30～20:30 一場神父

◇南部地区信徒養成講座◇

(1F 集会室)

北村 善朗神父 「祈りを学ぶ」

10月22日(木) 14:00

11月12日(木) 14:00

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◇聖書通読会◇

※ 聖書通読会は終了しました

◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

毎月/第3火曜日 10:30

※福音の分かち合いです。どなたでもどうぞ

† 帰 天

去る9月4日、京都教区司祭ヨゼフ・マリア 村上眞理雄神父様が
 帰天されました。享年 86 歳でした。わたしたちはとても深い悲しみを
 覚えますが、敬愛する神父様の永遠の安息を、心を合わせてお祈り
 いたしましょう。

村上眞理雄神父様の追悼の記事を11月号に掲載の予定です。

ライムンド田中健一司教 霊名祝日と米寿のお祝いミサで



[写真提供:京都教区広報委員会]

◆パレット商店街「のきさき市」開催のお知らせ

10月12日(月・祝)に教会前庭で、近隣商店街主催「のきさき市」(手作品・アクセサリー・コーヒーショップなど)のマーケットが開かれます。ぜひ一度、足をお運びください。なお、この日は前庭に駐車できませんのでご注意ください。

カトリック河原町教会だより 2015.10

発行:カトリック河原町教会

担当司祭:一場 修

編集:カトリック河原町教会 広報部

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上る下丸屋町423

電話:075-231-4785

ファックス:075-211-8021

URL: <http://kawaramachi3.com>